

令和4年度 出雲市市民協働事業支援補助金一覧  
(GOGOチャレンジ補助金)

|   | 事業名・事業主体                                       | 担当課               | 総事業費    | 助成額<br>(上限:40万円) | 主な事業内容  |
|---|--|-------------------|---------|------------------|---|
| 1 | ひらたキッチン(雲州ひらたマルシェ)事業<br>【特定非営利活動法人プレーパークてんとう虫】 | 観光課               | 633,300 | 400,000          | 雲州平田駅周辺を活用し、マルシェ(市場)を開催する。第2回目も食を基本テーマとし、「柿」に関する店舗が出店し、若者から高齢者まで交流の場を作る。「島根の台所」をキャッチに、各観光施設や店舗を台所と見立て、レンタルサイクルを活用して周遊する新しいプログラムを構築する。   |
| 2 | 出雲の旅「新たな観光魅力」創造事業<br>【特定非営利活動法人いずも・ひとネット】      | 観光課               | 360,920 | 195,000          | 出雲の旅「新たな観光魅力」と題して出雲の観光に幅を持たせ、来雲される観光客はもとより、県内の需要を広げていく事業を展開する。①出雲大社・撰社・末社巡りツアー ②神の国いずも俳句ポストの事業を開催する。①は、出雲大社境内の内外にある撰社16社・末社6社をクローズアップし、出雲神話のストーリーと合わせ出雲大社の奥深さを知る事業 ②は、出雲大社の参拝客に出雲観光の思い出をテーマにした俳句を投句し定期的に表彰・発信することでイメージアップを図る。<br>2年目にあたる俳句事業は、さらに俳句ポストの設置を大社門前全域に広げていきながら、俳句団体や学校関係にも周知し、より多く活用してもらえる事業にしていく。 |
| 3 | 多伎地域元気事業<br>【多伎元気な会】                           | 多伎行政センター          | 490,832 | 322,000          | 多伎地域を通過地域にすることなく、コロナ禍の今こそ元気な多伎を取り戻すため、ここを訪れた人が「また来たい」「住んでみたい」と思える【まち】にする事業を展開する。具体的には下記を実施する。<br>①道の駅トンネル通路イメージUP作戦IN多伎<br>②多伎元気な会新聞発行事業<br>③全日本のう詰め大会IN多伎<br>④音楽祭in多伎<br>⑤海辺のTシャツアート展IN多伎<br>⑥多伎ジャズクリスマスコンサートIN多伎  |
| 4 | 町づくり(桜の名所づくり)<br>【見々久畑町内桜植栽推進委員会】              | 自治振興課<br>中山間地域振興室 | 617,123 | 400,000          | 出雲市見々久町の知名度向上、この地の過疎感を払拭し魅力ある町自慢を押し進め住民の定着化を図るため、見々久町の桜の名所があることを多くの方にとってもらう事業を展開する。<br>桜祭りの準備、夏季・秋季の桜植栽地の草刈り、紅葉イベントを実施する。また、ホームページを作成し、事業の周知、植栽地のPRを図る。   |
| 5 | 防スポin長浜中央公園<br>【特定非営利活動法人出雲スポーツ振興21】           | 防災安全課             | 805,709 | 400,000          | R3災害をきっかけに地域における防災意識が高まってきている。地域住民一人一人の防災意識の向上と知識・技術の習得が必要と考え、誰もが親しみやすいスポーツを通じて楽しく防災を学び、見につける事業を展開する。キャットサイクルレースやレスキュータイムアタックといった防災スポーツや市の防災安全課と協働し、防災に関する普及啓発活動を実施する。  |